

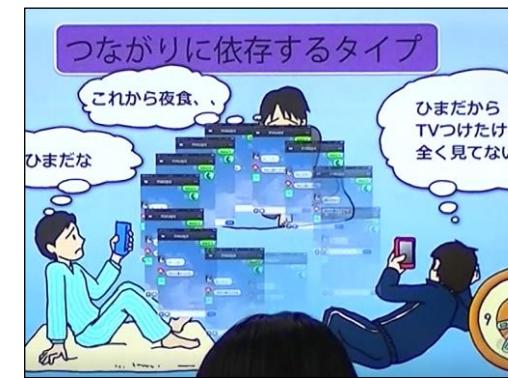
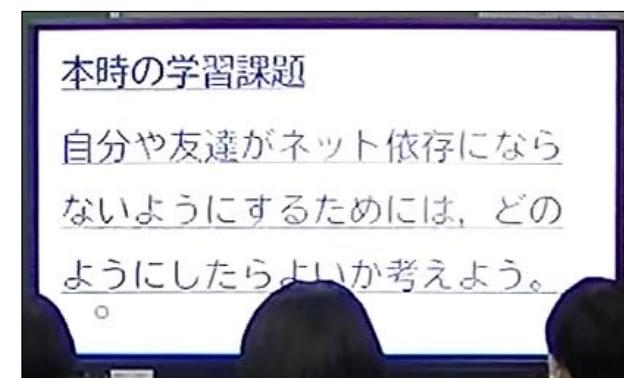
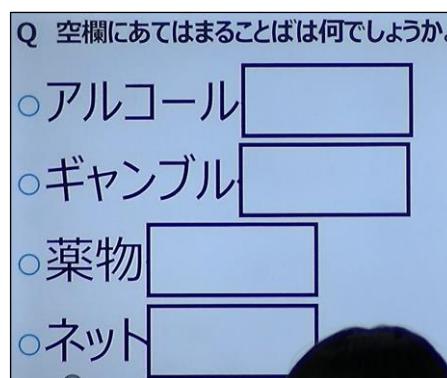
32 健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方について理解することができる。

校種（学年）		小学校第1学年・第2学年		小学校第3学年・第4学年		小学校第5学年・第6学年	教科等	学級活動
	○	中学校		高等学校		特別支援学校		
資質・能力	○	A 知識及び技能	想定される学習内容				○	基本的な操作等
		B 思考力・判断力・表現力等						問題解決・探究における情報活用
		C 学びに向かう力・人間性等						プログラミング
							○	情報モラル・情報セキュリティ

【授業の概要】

情報メディアの過度な使いすぎが、心身にどのような影響を与えるかについて理解しました。「自分や友達がネット依存にならないようにするためには」という課題を設定し、動画教材も活用しながら、依存について学習を深めました。動画を視聴する際には、ポイントとなる場面で一度動画を停止し、その後どのような展開になるかを予想させたりするなど、自分の経験と結び付けながら考えられるようにしました。

また、今後の関わり方について、「自分にできること」と「友達のためにできること」という二つの視点から自分なりに判断する場面を設定し、考えを共有し、広めることができました。



<学習の導入>

<自分の行動と、友達への働きかけという2つの視点>

<動画教材聴して、依存について理解を深める>